



平成24年1月31日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 坪 井 鈴 児  
(コード番号 9355 東証第二部)  
お問合せ先 取 締 役 山 下 和 男  
(TEL. 025 - 245 - 4112)

### グループ組織再編（当社と連結子会社による吸収合併及び吸収分割）に関するお知らせ

当社は、平成24年1月31日開催の取締役会におきまして、当社と連結子会社によるグループ組織再編を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本組織再編は100%出資の連結子会社を対象とする簡易吸収合併及び連結子会社と共同で行う簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 吸収合併（グループ組織再編1）

当社と株式会社リンコーホールディングスの吸収合併

##### (1) 合併の目的

株式会社リンコーホールディングスは、当社の100%連結子会社であり、同社は株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡の100%持株会社であります。この度、グループ経営の効率化を図るため、当社を吸収合併存続会社、株式会社リンコーホールディングスを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことといたしました。

##### (2) 合併の要旨

###### a. 合併の日程

合併に係る取締役会決議日	平成24年 1月31日
合併契約締結日	平成24年 1月31日
株主総会開催日（株式会社リンコーホールディングス）	平成24年 3月30日（予定）
合併予定日（効力発生日）	平成24年 4月 1日

（注）本合併は、当社においては、会社法第796条第3項に基づく簡易吸収合併の手続きにより、株主総会を経ずに実施いたします。

###### b. 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社リンコーホールディングスは解散いたします。

###### c. 合併に係る割当ての内容

当社は株式会社リンコーホールディングスの全株式を所有しておりますので、本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

- d. 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。

(3) 合併当事会社の概要

平成23年3月31日現在

商号	株式会社リンコーコーポレーション (存続会社)	株式会社リンコーホールディングス (消滅会社)
本店所在地	新潟市中央区万代5丁目11番30号	新潟市中央区万代5丁目11番30号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 坪井鈴兒	代表取締役社長 櫛谷則文
事業内容	港湾運送事業他	ホテル業務管理他
資本金	1,950百万円	100百万円
設立年月日	明治38年10月13日	平成17年3月1日
発行済株式総数	27,000,000株	1,600,000株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率	川崎汽船株式会社 24.21% JFEスチール株式会社 8.64% 三井住友海上火災保険株式会社 5.09% 株式会社みずほ銀行 4.98% みずほ信託銀行株式会社 4.98% 株式会社第四銀行 4.98%	株式会社リンコーコーポレーション 100.00%
直近事業年度の経営成績及び財政状態		
決算期	平成23年3月31日(連結)	平成23年3月31日(個別)
純資産	10,871百万円	945百万円
総資産	39,096百万円	1,048百万円
1株当たり純資産	402.95円	590.83円
売上高	19,959百万円	9百万円
営業利益	593百万円	1百万円
経常利益	522百万円	0百万円
当期純利益 (△は当期純損失)	103百万円	△0百万円
1株当たり当期純利益 (△は1株当たり当期純損失)	3.85円	△0.56円

(4) 合併後の状況

本合併による当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、発行済株式総数及び決算期の変更はありません。

(5) 今後の見通し

当社は、本合併の前に株式会社リンコーホールディングスの純資産額と当社が保有する同社の株式帳簿価額との差額約357百万円（抱合せ株式消滅差損相当額）を当期において関係会社株式評価損として計上いたします。

なお、当期の個別通期業績の予想につきましては、現在、精査中であり開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、株式会社リンコーホールディングスは100%連結子会社であるため、当期の連結通期業績に与える影響はございません。

2. 吸収分割（グループ組織再編2）

当社と株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡の吸収分割

(1) 吸収分割の目的

当社と株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡は、連結グループ間の不動産賃貸借関係を見直し、事業用資産を実際に運営する事業会社に移管して各社の採算性の透明化を図り、将来の事業環境の変化に迅速に対応できる体制を構築することを目的に吸収分割を行います。当社が営む不動産賃貸に係る事業の一部（ホテル事業用資産）を株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡が承継し、株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡がそれぞれ営む不動産賃貸に係る事業の一部（港湾運送事業用資産）を当社が承継いたします。

(2) 吸収分割の要旨

a. 分割の日程

分割に係る取締役会決議日	平成24年 1月31日
分割契約締結日	平成24年 1月31日
株主総会開催日（株式会社ホテル新潟・株式会社ホテル大佐渡）	平成24年 3月30日（予定）
分割予定日（効力発生日）	平成24年 4月 1日

（注）本分割は、当社においては、会社法第784条第3項及び第796条第3項に基づく簡易吸収分割の手続きにより、株主総会を経ずに実施いたします。

b. 分割の方式

- I) 株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡を分割会社、当社を分割承継会社とする吸収分割
- II) 当社を分割会社、株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡を分割承継会社とする吸収分割

c. 分割に係る割当ての内容

I) 上記b. I) の分割方式

該当事項はありません。

II) 上記b. II) の分割方式

本分割に際して、吸収分割承継会社である株式会社ホテル新潟、株式会社ホテル大佐渡が各々普通株式1株を発行し、当社に割当交付いたします。

d. 分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

e. 分割により増減する資本金

該当事項はありません。

f. 分割承継会社が承継する権利義務

当社と株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡は、各々が分割承継会社として、当該分割に係る事業に属する資産、負債、契約上の地位その他の権利義務のうち吸収分割契約において定めるものについて、当社は両社から、両社は当社から承継いたします。

なお、承継会社が承継する債務については、免責的債務引受の方法によるものとします。

g. 会社分割後の債務履行の見込み

当社と株式会社ホテル新潟及び株式会社ホテル大佐渡が負担すべき債務について、履行の確実性に問題は無いと判断しております。

(3) 分割当事会社の概要

平成23年3月31日現在

商号	株式会社 リンコーコーポレーション (吸収分割会社及び 吸収分割承継会社)	株式会社ホテル新潟 (吸収分割会社及び 吸収分割承継会社)	株式会社ホテル大佐渡 (吸収分割会社及び 吸収分割承継会社)
本店所在地	前述の 「1. 吸収合併（グループ 組織再編1）（3）合併当 事会社の概要」をご参照下 さい。	新潟市中央区万代5丁目11番 20号	新潟県佐渡市相川鹿伏 288番地2
代表者の役職・氏名		代表取締役 間島一栄	代表取締役社長 間島一栄
事業内容		ホテル事業他	ホテル事業他
資本金		100百万円	100百万円
設立年月日		平成17年3月1日	平成17年3月1日
発行済株式総数		2,000株	2,000株
決算期		3月31日	3月31日
大株主及び持株比率		株式会社 リンコーホールディングス 100.00%	株式会社 リンコーホールディングス 100.00%
直近事業年度の経営成績及び財政状態			
決算期	前述の 「1. 吸収合併（グループ 組織再編1）（3）合併当 事会社の概要」をご参照下 さい。	平成23年3月31日（個別）	平成23年3月31日（個別）
純資産		△469百万円	576百万円
総資産		2,361百万円	1,764百万円
1株当たり純資産		△234,580.22円	288,294.13円
売上高		2,089百万円	785百万円
営業利益 (△は営業損失)		△40百万円	△24百万円
経常利益 (△は経常損失)		△54百万円	△25百万円
当期純利益 (△は当期純損失)		△54百万円	△26百万円
1株当たり当期純利益 (△は1株当たり当期純損失)		△27,239.28円	△13,121.32円

(4) 当社が分割する事業部門の概要

a. 分割する部門の事業内容

不動産の所有、売買、賃借、仲介および管理事業のうち、ホテル事業用資産に係る賃貸事業

b. 分割する部門の経営成績（個別・平成23年3月期）

売上高 795百万円（不動産営業収入）

（上記のうち、今回の分割に係るホテル事業用資産の賃貸事業の売上高 378百万円）

詳細は次のとおりであります。

承継会社：株式会社ホテル新潟

	今回の分割に係るホテル事業資産 の賃貸事業の売上高（a） （平成23年3月期）	今回の分割部分を含む事業部門の 売上高（b） （平成23年3月期）	比率（a/b）
売上高	291百万円	795百万円	36.59%

承継会社：株式会社ホテル大佐渡

	今回の分割に係るホテル事業資産 の賃貸事業の売上高（a） （平成23年3月期）	今回の分割部分を含む事業部門の 売上高（b） （平成23年3月期）	比率（a/b）
売上高	87百万円	795百万円	11.02%

承継会社2社の合計

	今回の分割に係るホテル事業資産 の賃貸事業の売上高（a） （平成23年3月期）	今回の分割部分を含む事業部門の 売上高（b） （平成23年3月期）	比率（a/b）
売上高	378百万円	795百万円	47.61%

c. 分割する資産、負債の金額（平成24年4月1日見込額）

当社が株式会社ホテル新潟へ分割する資産・負債

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	—	流動負債	—
固定資産	3,348百万円	固定負債	121百万円
合計	3,348百万円	合計	121百万円

当社が株式会社ホテル大佐渡へ分割する資産・負債

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	0 百万円	流動負債	—
固定資産	1,217 百万円	固定負債	300 百万円
合計	1,217 百万円	合計	300 百万円

当社が承継会社 2 社へ分割する資産・負債の合計

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	0 百万円	流動負債	—
固定資産	4,565 百万円	固定負債	421 百万円
合計	4,566 百万円	合計	421 百万円

（注）分割する資産及び負債の額は現時点における見込額であり、実際に分割する金額は上記金額と異なる可能性があります。

（5）当社が承継する事業部門の概要

a. 承継する部門の事業内容

株式会社ホテル新潟、株式会社ホテル大佐渡の土地、建物、駐車場の賃貸事業のうち港湾用地に係る賃貸事業

b. 承継する部門の経営成績（個別・平成 23 年 3 月期）

売上高 18 百万円（全て当社に対する売上であり、内訳は次のとおりであります。）

会社名	今回の分割に係る売上高（a） （平成 23 年 3 月期）	ホテル事業収入（b） （平成 23 年 3 月期）	比率（a/b）
株式会社ホテル新潟	6 百万円	2,089 百万円	0.31%
株式会社ホテル大佐渡	11 百万円	785 百万円	1.49%

c. 承継する資産、負債の金額（平成 24 年 4 月 1 日見込額）

株式会社ホテル新潟から当社が承継する資産・負債

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	—	流動負債	860 百万円
固定資産	1,341 百万円	固定負債	480 百万円
合計	1,341 百万円	合計	1,341 百万円

株式会社ホテル大佐渡から当社が承継する資産・負債

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	—	流動負債	66 百万円
固定資産	1,684 百万円	固定負債	603 百万円
合計	1,684 百万円	合計	669 百万円

分割会社 2 社から当社が承継する資産・負債の合計

資産（個別）		負債（個別）	
項目	金額	項目	金額
流動資産	—	流動負債	927 百万円
固定資産	3,025 百万円	固定負債	1,083 百万円
合計	3,025 百万円	合計	2,010 百万円

（注）分割する資産及び負債の額は現時点における見込額であり、実際に分割する金額は上記金額と異なる可能性があります。

（6）分割後の状況

本分割による各社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更は、ありません。

（7）今後の見通し

本分割による当期の個別業績、連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上